ひと仕事

さつまに生きる

光り輝く薩摩切子

薩摩びーどろ工芸株式会社　切子師

中居（なかい）　政允（まさのぶ）さん　27歳

薩摩切子特有の模様を彫り込む中居政允さん。薩摩切子の復元と製造販売を手掛ける薩摩びーどろ工芸株式会社で、切子師として薩摩切子の製作に携わっています。

中居さんは、学生の頃に専攻したガラスコースで、初めて薩摩切子の存在を知ったそうです。薩摩切子が見せる様々な光の表情に魅せられ、5年前に故郷の高知県を離れて、さつま町で切子師としての道を歩んでいます。

ガラスの表面に彫り込む模様は、八角籠目（かごめ）や麻（あさ）の葉小紋（はこもん）といった様々なものがあり、数種類のダイヤモンドホイールを使い分けて彫り込んでいきます。

刻まれた模様からは、透明ガラスと色ガラスの間のグラデーションが浮かび上がり、機械では決して生まれないその輝きに職人の腕が光ります。

昨年は、仲間と一緒に考案したデザインをもとに、先輩から指導を受けながら、薩摩黒切子と鏡を合わせた『薩摩黒切子鏡』を製作し、鹿児島県の新特産品コンクール２００８工芸品部門で、（社）鹿児島県特産品協会理事長賞を受賞しました。

中居さんは「薩摩の良き伝統技術を守り、経験を重ね、技術を磨いて、いつか、誰も作ったことのない薩摩切子を製作してみたいです」と話されました。

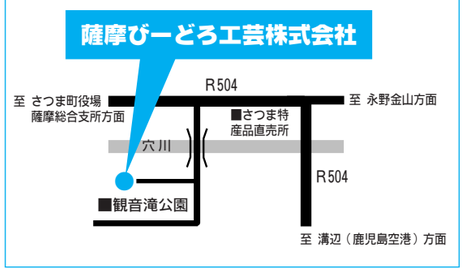
切子師の瞳の奥に映る薩摩切子は、宝石のように美しく光り輝いて見えました。

DATA

薩摩びーどろ工芸株式会社

さつま町永野5665番地5

☎ 0996(58)0141



このコーナーでは、さつま町で働く人々の姿を紹介します。自薦・他薦は問いません。多くの人材をご紹介ください。

誕生おめでとう

11月16日～12月15日届出分（11人）敬称略

あかちゃん	性別	保護者	公民会
山口（やまぐち）　純平（じゅんぺい）	男	高生町	頭
臼田（うすだ）　羽花（はな）	女	武夫東	谷
宮脇（みやわき）　帆花（ほのか）	女	貴志町	頭
竹之内（たけのうち）　さくら	女	修樹船	木下
寳満（ほうまん）　謙心（けんしん）	男	智和北	原
上川畑（かみかわばた）　匠海（たくみ）	男	秀樹西	手東
大城（おおしろ）　拓磨（たくま）	男	真一湯	田原
平（ひら）　未來（かなた）	男	朋也屋	地馬場
友清（ともきよ）　蓮心（れんしん）	男	覚心上	川口
上之原（うえのはら）　鈴斗（りんと）	男	利彦紫	尾中
田頭（たがしら）　直人（なおと）	男	裕東谷	

おくやみ申し上げます

11月16日～12月15日届出分（24人）敬称略

なくなった人	年齢	公民会
内之倉フミヱ	97	木渋
園田　伸男	53	下川口
小平カツヱ	79	池之野
市耒　サチ	92	大薄上
前野　ヒサ	101	仮屋原
神園　靖男	64	屋地馬場
今西　秀昭	74	日当瀬
尾付野良一	60	武
下松八重　優	73	別野
垣内ミチヱ	88	木渋
岩元アキノ	88	下平川
宮之脇榮子	74	町頭
大重　ミ子	78	草田
平野　ミカ	103	下狩宿
森園　信男	79	船木西
松田　トメ	94	広瀬
肝付　司	94	木渋
出石ナミノ	95	西手東
中園　泰男	63	轟原
木下　清光	69	新町
滿園ヨソノ	94	浅井野
伊藤　勝彦	69	屋地馬場
上土橋ミチ	67	下中福良
宮之原二男	75	麓

※「誕生・おくやみ」は届出人が同意された方だけ掲載しています。

篤志寄付

町社会福祉協議会へ

・紫尾区大衆浴場　上之原純夫

・町立山崎中同窓会　代表　久留憲治

1歳で～す

毎月１番最初に生まれた赤ちゃん

清川（きよかわ）　楓（かえで）ちゃん

平成２０年１月４日生

父　聖　さん
母　智美　さん

山崎上公民会

両親から一言

元気で優しい子に育ってね。

こんにちは，保健師です

あ，その咳，そのくしゃみ　～咳エチケットしてますか？～

今冬のインフルエンザ対策としての標語です。インフルエンザは，通常ならば１週間ほどで症状は落ち着きますが，ときに合併症を引き起こし，最悪の場合は死に至る恐れのある注意すべき感染症です。インフルエンザをただの風邪とは思いこんでいませんか。

インフルエンザ　セルフチェック

①周囲でインフルエンザが流行っている
②３８度を越す熱がある
③悪寒がする
④ひどい関節痛や筋肉痛がある
⑤頭痛がする
⑥全身に倦怠感（けんたいかん）がある

あてはまる項目があれば早めに病院受診を！！

☆この冬，インフルエンザに負けないための生活術

1．住まいの環境を整える（温度は２０℃前後，湿度は６０～７０％）
2．質の良い睡眠を（できれば１２時前に寝よう）
3．栄養バランスのよい食事
4．ストレスを解消して抵抗力アップ

予防のために，早めの予防接種と手洗い，うがい，マスクの着用に心がけましょう。